



産業廃棄物処理計画書

平成25年6月20日

都道府県知事
(市長) 大分県知事 殿

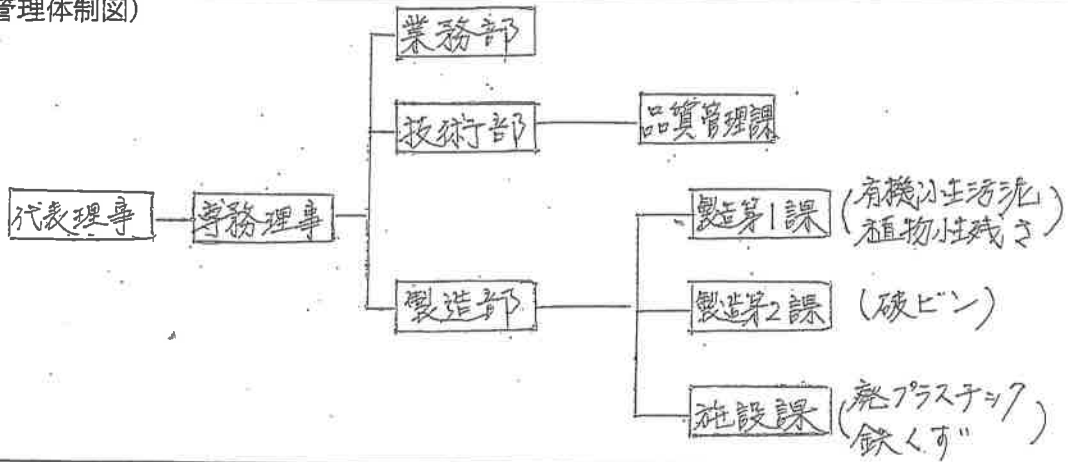
提出者 大分県白杵市大字大野160番外
 住所 二豊醤油協業組合
 氏名 代表理事 渡邊規生
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号 0972-63-3221

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	二豊醤油協業組合
事業場の所在地	大分県白杵市大字大野160番外
計画期間	平成25年4月～平成26年3月
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	食料品製造業
②事業の規模	14.2億円
③従業員数	53名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	有機性汚泥 → 処理業者へ処理委託 → 堆肥化 → 肥料 植物性残渣 → 再生利用業者へ処理委託 → 飼料 プラスチック → 処理業者へ処理委託 → プラスチック原材料 鉄屑 → 処理業者へ処理委託 → 鉄原材料 破ビン → 処理業者へ処理委託 → 処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (平成24年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥	植物性残さ
	排出量	776.4 t	850.8 t
	(これまでに実施した取組) 廃水処理設備の増強 廃水処理設備への原水流入の低減		
②計画	【目標】 平成25年4月～平成26年3月		
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥	植物性残さ
	排出量	770 t	850 t
	(今後実施する予定の取組) 廃水処理設備増強後の安定管理 原水流入の更なる低減		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 有機性汚泥→専用設備で分別処理 植物性残さ→専用設備で分別処理
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状で問題ないと思われる

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(平成24年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	プラスチック	鉄くず
	排出量	2.5 t	14.9 t
	(これまでに実施した取組) ステンレスへの移行		
②計画	【目標】 平成25年4月～平成26年3月		
	産業廃棄物の種類	プラスチック	鉄くず
	排出量	5.0 t	25.0 t
	(今後実施する予定の取組) ステンレス設備への計画的更新		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) プラスチック → 専用ヤード 鉄くず → 専用ヤード
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状で問題ないと思われる

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(平成24年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	破ビン	
	排出量	0.84 t	t
	(これまでに実施した取組) 平成24年度特になし		
②計画	【目標】平成25年4月～平成26年3月		
	産業廃棄物の種類	破ビン	
	排出量	0.8 t	t
	(今後実施する予定の取組) 破ビンロスの削減		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ビン類 → 専用ヤード
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状で問題ないと思われる

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ —— 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ —— 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（——— 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成 24 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥	植物性残渣
	全処理委託量	776.4 t	850.8 t
	優良認定処理業者への処理委託量	776.4 t	
	再生利用業者への処理委託量		850.8 t
	認定熱回収業者への処理委託量		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
	(これまでに実施した取組)		
設備の増強			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（——年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成24年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	プラスチック	鉄くず
	全処理委託量	2.5 t	14.9 t
	優良認定処理業者への処理委託量	2.5 t	14.9 t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t

(これまでに実施した取組)

設備更新 ロスの削減

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（——— 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成24年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	破ビン	
	全処理委託量	0.84 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.84 t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
ロスの削減			

②計画	【目標】 平成25年4月～平成26年3月		
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥	植物性残さ
	全処理委託量	770 t	850 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	770 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	850 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
設備の安定管理			
※事務処理欄			

②計画	【目標】 平成25年4月～平成26年3月		
	産業廃棄物の種類	プラスチック	鉄くず
	全処理委託量	5.0 t	25.0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	5.0 t	25.0 t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
設備の計画的整備更新			
※事務処理欄			

②計画	【目標】 平成25年4月～平成26年3月		
	産業廃棄物の種類	破ビン	
	全処理委託量	0.8 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0.8 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
破ビンロスの削減			
※事務処理欄			